

平成20年11月11日

各 位

会社名 あすか製薬株式会社
代表者名 取締役社長 山口 隆
(コード番号 4514 東証第一部)
問合せ先 法務広報部長 小松 哲
(TEL. 03-5484-8366)

あすか製薬とActavis、ジェネリック医薬品で提携、合併会社設立

あすか製薬株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：山口 隆、以下「あすか製薬」）と Actavis Group PTC ehf（本社：アイスランド、社長兼 CEO Sigurdur Oli Olafsson、以下「Actavis」）は、日本におけるジェネリック医薬品事業に本格参入するため、平成21年4月をめどに合併会社（会社名：あすか Actavis 製薬株式会社）を設立する基本合意に至りましたのでお知らせいたします。なお詳細につきましては、引き続き両者間で協議を継続いたします。

今回の提携により、あすか製薬の新薬開発型企業としての日本における販売・情報提供体制と Actavis のグローバルに展開している豊富な製品群を融合し、それぞれの優位性を最大限に活かすことで、日本のジェネリック医薬品市場におけるリーディング・カンパニーを目指してまいります。

ジェネリック医薬品は、政府の「経済財政改革の基本方針2007」において、2012年度までに数量シェアを30%以上にするという政策目標が掲げられ、本年4月には処方箋様式のさらなる変更が行われるなど、使用促進に向けた環境整備が整えられつつあります。

このような政府の基本方針に貢献すべく、あすか製薬が55%、Actavis が45%を出資して新会社を設立し、以下の特徴を持つ高品質ジェネリック医薬品事業を進めてまいります。

1. 世界基準に適合した高品質な製品を、日本で製造し提供する。
2. 世界規模で収集・共有化された安全性等に関する情報をタイムリーに提供し、医薬品の適正使用を進める。

本合意により、あすか製薬は海外での販売網を獲得でき、今後、新薬及び付加価値製剤の輸出を展開することで経営ビジョンを実現してまいります。一方、Actavis は、日本市場に参入する機会を得ることができ、両者の経営的メリットが発揮できるものであります。

あすか製薬の代表取締役社長 山口隆は、「今回の業務提携により、あすか製薬の開発及び販売における専門性と Actavis の世界的に販売している豊富な製品を融合することができると考えております。新会社は両者の強みを最大限に活かすことにより、日本のジェネリック医薬品市場でのリーディング・カンパニーを目指します。」と述べております。

Actavis の社長兼 CEO Mr. Sigurdur Oli Olafsson は、「本業務提携は、世界第 2 位の規模である日本市場に参入する素晴らしい機会であると思っております。今後ジェネリック医薬品のシェアを拡大するという日本政府の政策が、今回日本市場に参入することを決定した要因であります。強力な販売ネットワークを持つあすか製薬と長期的なパートナーシップを結ぶことにより、本事業が成功することを大変期待しております。」と述べております。

合弁会社の概要（予定）

会社名	あすか Actavis 製薬株式会社
本社所在地	東京都
資本金	2 億円
出資比率	あすか製薬 55%、Actavis 45%
設立予定日	平成 21 年 4 月 1 日
事業内容	医療用医薬品（開発、製造および販売）
業績見通し	検討中

Actavis Group PTC ehf の概要

1956年に設立されたActavis社は、アイスランドに本社を置き、ジェネリック医薬品の開発、製造および販売に特化した世界第6位に入るリーディング・ジェネリック医薬品企業である。世界約40カ国にプレゼンスがあり、従業員は1万1千人、売上高は約2,000億円で、その42%を中央・東ヨーロッパ、25%を北米で占めている。詳しくは、ウェブサイト www.actavis.com を参照して下さい。

業績への影響

あすか製薬の当期業績の見通しに対する影響はありません。

以上